

日本マインドフルネス学会 第 9 回大会

一般研究（オンラインポスター）発表応募要領

【概要】

発表形式：オンライン交流ツール「Gather. Town (<https://www.gather.town>)」を利用したポスター発表を実施します。バーチャル空間上のポスター会場に、ご自身でポスターデータを掲示し（掲示可能データ 1 枚）、ビデオ通話を用いてポスター発表を行っていただきます。

※掲示をするポスターデータのサイズ、形式は、12 月下旬迄に第 9 回大会の Web サイトに掲載します。

※採択された方には、発表方法の詳細を案内いたします。

募集内容：機関誌「マインドフルネス研究」と同様に、直接的、もしくは間接的に、広くマインドフルネスに関係する内容を、学問分野と研究手法を問わず、募集します。チェックリストを提出する際に、発表部門（実証研究、理論研究）を 1 つお選びください。今回の大会テーマと関連した発表も歓迎します。

応募期間：応募開始：2023 年 1 月 6 日（金）12 時

応募締切：2023 年 1 月 29 日（日）17 時 ※締切厳守

締切は、査読期間→発表データ作成期間を考えた最終日時として設定しているため、延長はございません。上記期間厳守で、余裕をもって応募を行ってください。

応募方法：

◇ 2023 年 1 月 6 日（金）12 時より第 9 回大会 Web サイトにおいて応募申込を開始します。

◇ ①「抄録原稿の Word ファイル」、②「抄録原稿を PDF 形式にしたファイル（←フォントは全て埋め込んでください）」、③「抄録作成チェックリストを PDF 形式にしたファイル」の **3 点**を提出してください。

応募予定の方は、事前に本紙「発表申込要領」を確認の上、要領にそって抄録を作成ください。

◇ 同一筆頭著者による発表応募は原則として 1 つのみとします。

応募資格・要件：応募にあたって、次のことをご確認ください。

◇ 筆頭著者は、本学会の正会員あるいは準会員とします。※(1)(2)(3)

◇ 非会員は研究発表の共著者となることが可能です。

◇ 筆頭著者が責任をもって応募手続きを行ってください。

◇ 抄録は著者全員が最終確認し、研究内容に責任を持つものとします。

◇ 大会当日は、筆頭著者（あるいは筆頭著者の承諾を得た本学会会員の共著者）が発表を行ってください。

少なくとも 1 人の発表者を立てていただくことが必須になります。

責任在籍時間は、発表が採択された方に送付される発表方法詳細案内に記載します。

- ◇ 当日の発表者は、年次大会への参加が必要です。筆頭著者（あるいは筆頭著者の承諾を得た共著者）は、必ず年次大会の申込を行ってください。

- (1) 準会員の方は、正会員が共著者として入る場合に限り、筆頭著者としてご応募いただけます。
- (2) 本学会では大会に向け、臨時入会審査をおこないます。非会員で、筆頭著者（あるいは筆頭著者の承諾を得た共著者）として大会当日の発表を希望される場合は、12月24日（土）までに本学会に入会申込をお済ませください。入会を認められた方は、資格・要件に見合うかたちで会員として発表の応募申込が可能です。入会については、本学会 Web サイト (<https://mindfulness.jp.net/>) をご確認ください。
- (3) 入会が承認された方は、学会事務局がメールでお知らせする手順で、入会手続きをお進めください。学会事務局から「仮会員番号」が発行されます。仮会員番号をご記入の上、発表の応募申込をお願いします。

査読・審査：

- ◇ 提出された「抄録原稿」を本学会の審査委員が査読し、掲載（発表）の可否を決定します。
査読は、研究としての成立を基本に、研究倫理の最低限のルールが守られているか、商業目的や勧誘目的など政治的な問題を含まないかといった観点からなされます。事前に、添付のチェックリストをご確認ください。
- ◇ 研究デザインや分析手法の妥当性、先行研究やデータ解釈の適切性に関わる内容や、そのほか科学論文としての形式上の問題については、著者が全面的に責任を負うものとします。
- ◇ 研究発表（業績）として認められるには、大会当日にオンラインポスター発表を行う必要があります。
- ◇ 2023年2月16日（木）を目処に、発表の可否に関する審査結果をお伝えします。
- ◇ 本大会では、本学会の審査委員が投票する「最優秀研究賞」「優秀研究賞」「実践奨励賞」、学会員投票による「最優秀ポスター発表賞」「優秀ポスター発表賞」の選出を予定しています。

発表までのスケジュール： ※スケジュールは、若干変更になる場合があります

2023年1月6日（金）12時：応募（抄録等提出）開始

2023年1月29日（日）17時：応募（抄録等提出）締切 ※締切厳守

2023年2月16日（木）迄：発表の可否に関する審査結果通知及び採択者には発表方法の詳細を案内

2023年3月1日（水）～3月3日（金）12時：ポスターデータの事前掲示

（発表者本人が Gather 上に直接掲示）

2023年3月4日（土）17時30分～18時50分：Gather 上でオンライン発表

【抄録原稿の作成方法】

- ◇ 本会ウェブ Web サイトの大会案内の箇所から抄録テンプレートと抄録チェックリスト（ともに Word ファイル）をダウンロードして作成してください。

- ◇ 抄録テンプレートの原稿レイアウトにしたがって、余白・文字ポイント・基本フォント種別・全体の行数などは変更しないでください。
- ◇ 抄録原稿は、テンプレートの通り A4 サイズとし、ページ数は 1 ページのみとします。
- ◇ 原稿作成を支援し、また研究に際しての倫理的配慮が適切にできるよう、「原稿作成チェックリスト」をご用意しました。執筆時に参考にし、ご自身でチェックし、応募時にご提出をお願いします。
- ◇ 文献の引用の仕方、図表の作り方などについては、日本心理学会編「執筆・投稿の手引き 2022 年改訂版 (<https://psych.or.jp/publication/inst/>)」または「執筆・投稿の手引き 2015 年改訂版」に準拠してください。
- ◇ 完成した抄録原稿 (Word ファイル) から PDF ファイルを作成してください。
- ◇ 本大会 Web サイトに公開する「プログラム・抄録集」には、提出された PDF ファイルをそのまま使います。Word 原稿執筆時にミスタイプ等に十分ご注意くださいとともに、PDF 作成時にすべてのフォントをファイルに埋め込み、ズレがないことをご確認ください。

Word (Windows 版) から PDF にする際、フォントを埋め込む方法は、以下のとおりです。

- ◇ 添付の際に、ファイル名が文字化けをする可能性があります。ファイル名は英数表記をお願いします。
- ◇ エントリーフォームでの添付ファイルの容量制限は、1 ファイルあたり 1 MB となります。ファイルが 1 MB を超える場合は、エントリーフォームの備考に「1MB を超えるため〇〇のファイルをメールで送信します」と記載し、申込後 1 時間以内に jam9.Poster@gmail.com までファイルを添付したメールを送信ください。エントリーシートより申込が完了していても、すべてのファイルを一般研究発表事務局で確認できない場合は、エントリーが完了したと認められません。メール送信をする場合は、締切り日時に送信が完了するように余裕を持ってお申込みください。

尚、メール送信の際は下記のように記載をください。

メール件名：【Jam9 発表応募ファイル送信】

メール本文記載内容：筆頭者氏名、エントリーシートに申込をした日時、添付をするファイル名

- (1) ファイル→名前を付けて保存→「ファイルの種類」を PDF にする。このとき、その他のオプションをクリックして「最適化」の欄が「標準」になっていることを確認する。
- (2) バージョンにより表記が異なるため、お使いのものに合わせて進めてください。
 - ・ Word 2010, 2013 の場合→PDF のオプションで、「ISO 19005-1 に準拠 (PDF/A) (1)」にチェック。
 - ・ Word 2016 の場合→PDF のオプションで、「PDF/A 準拠(1)」にチェック。
 - ・ Word 2019, Word for Office 365 の場合→「ドキュメントのプロパティ」と「アクセスビリティ用のドキュメント構造タグ」のチェックをはずす。PDF のオプションで、「フォントの埋め込みが不可能な場合はテキストをビットマップに変換する」だけにチェック。
- (3) 「OK」をクリックし、「保存」をクリックしてください。
- (4) 埋め込みになっているか確認するためには、Adobe Acrobat Reader DC (無償) で PDF を開き、ファイル→プロパティ→フォントと進みます。表示されたすべてのフォントについて「(埋め込みサブセット)」と表示されているか確認してください。